

日本肝炎デーの制定について（案）

1. 趣旨

肝炎対策基本指針において、「平成 22 年 5 月、世界保健機関（WHO）総会において、世界肝炎デーの実施が決議されたことを踏まえ、日本肝炎デーを設定する。」とされたことから、その設定について、肝炎対策推進協議会に御意見をお聴きするもの。

2. 候補日

毎年 7 月 28 日（WHOにおいて決議された世界肝炎デーと同日）

3. その他

公益財団法人ウイルス肝炎研究財団が従来から実施している「肝臓週間」は、毎年 5 月の第 4 週と定められているが、時期の変更等も含めて、日本肝炎デーとの連携の在り方等について、ウイルス肝炎研究財団と連絡調整をしながら検討していく予定。

世界肝炎デーについて

1 世界肝炎デーとは

世界保健機関（WHO）が、世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として、昨年5月のWHO総会において、7月28日を“World Hepatitis Day”（世界肝炎デー）とすることを決定。今年の7月28日に、第一回目が実施されたもの。

なお、世界肝炎デーについては、世界肝炎アライアンス（世界中の280を超えるB型肝炎・C型肝炎患者団体と連携して活動するNGOで2007年に発足）が、2008年に世界肝炎デーの活動を開始していた。

2 今年の世界肝炎デーキャンペーンテーマについて

今年のテーマは、「This is hepatitis」、スローガンは、「Know it. Confront it. Hepatitis affects everyone, everywhere」（肝炎は世界中の誰もが感染する病気。正しく理解し、立ち向かおう。）であった。

（WHOの関連サイト）

http://www.who.int/mediacentre/events/annual/world_hepatitis_day/en/index.html

3 今年の世界肝炎デーにおける厚生労働省の取組について

本年7月28日、厚生労働省ホームページにおいて世界肝炎デーのお知らせや地方公共団体に対し普及啓発等の推進の呼びかけをするとともに、世界肝炎デーの前日、ラジオ番組（JAPAN FM NETWORK「OH! HAPPY MORNING」内）を使った広報活動を行った。なお、当該ラジオ番組の収録の状況については、厚生労働省動画チャンネル（YOU TUBE）において公開している。

（動画サイト）

<http://www.youtube.com/watch?v=8DAqHWSUiKw>

肝臓週間について

1 肝臓週間とは

肝疾患について正しい知識の普及と予防の重要性の知識を高めることを目的として、平成3年度から、ウイルス肝炎研究財団の主催により実施されているもの。

2 今年度実績

- 期 間 : 平成23年5月23日(月)から5月29日(日)まで
- 実施機関: 主催 財団法人ウイルス肝炎研究財団
共催 社団法人日本肝臓学会
後援 厚生労働省、(社)日本医師会、(社)日本薬剤師会、
(社)アルコール健康医学協会、(財)日本消化器病学会
- 主な取組: 1. 5月28日(土)、山梨県甲府市において、「肝炎・肝がんの最新治療」をテーマとして、パネルディスカッションを開催。
2. ポスターを作成し、地方公共団体等に配布。

3 地方公共団体における取組

各都道府県・保健所設置市・特別区においても、肝臓週間に合わせて、シンポジウムの実施や広報による普及啓発活動を実施。